

薩摩焼宗家 十五代 沈壽官 特別講演会

陶房雑話

慶長三年(1598年)、豊臣秀吉の二度目の朝鮮出征(慶長の役)の帰国の際に連行された多くの朝鮮人技術者の中に、初代 沈当吉がいました。沈家は見知らぬ薩摩(現在の鹿児島)の地で、祖国を偲びながら、製陶技術を活きる糧として生きていかなければなりませんでした。様々な葛藤と向き合いながらも日本陶器の代名詞「薩摩焼」を創り上げた沈家の400年の歴史とそれにまつわる逸話を十五代沈壽官氏が語ります。

日時 _ 2018年6月23日 (土)11:00 ~ 12:00 (10:30開場)

会場 _ 県立神奈川近代文学館 2階 ホール

主催 _ 駐横浜大韓民国総領事館

※講演は日本語で行われます。

講師



十五代 沈 壽官
(ちん・じゅかん)

- ・ 1983年 早稲田大学 卒業
- ・ 1988年 イタリア国立美術陶芸学校GAETANO BALLARDINIファエンツァ校専攻科卒業
- ・ 1990年 大韓民国京畿道 金一萬土器工場にてキムチ壺製作 修業
- ・ 1999年 1月15日、十五代 沈 壽官を襲名
- ・ 2001年 8月大韓民国ソウル「世界陶磁器EXPO2001」出品
- ・ 2002年 3月米国ニューヨーク「ASIA SOCIETY MUSEUM」にて「NEW WAY OF TEA」透彫香爐 出品
- ・ 2006年 1月内閣総理大臣官邸 薩摩蝶乗花瓶 常設展示
- ・ 2010年 10月フランス パリ・エトワール美術館にて「歴代沈壽官展」を開催
- ・ 2013年 10月大韓民国 芸術の殿堂にて「沈壽官展－薩摩で咲いた朝鮮陶工の芸術の魂－」を開催
- ・ 2015年 鹿児島陶芸家協会会長に就任
- ・ 2016年 高円宮記念日韓交流基金 選考委員就任

応募方法

参加ご希望の方は、必要事項(お名前/電話番号/メールアドレス)をご記入の上、

E-mailまたはFAXで6月8日(金)までにお申し込みください。

お申込受付は先着順とさせていただきます。

※ 2名以上でご参加いただく場合は、全員のお名前をご記入ください。

※ 受付結果は6月11日(月)～6月15日(金)の間に、E-mailでお知らせします。

送信先

神奈川県在住の方

- ・ E-mail : yokohama@mofa.go.kr
- ・ FAX : 045-624-2963
- ・ お問い合わせ 045-621-4533

静岡県在住の方

※ 往復バス運行/詳細は後日お知らせ致します。

- ・ E-mail : s-mindan@xpost.plala.or.jp
- ・ FAX : 054-272-6662
- ・ お問い合わせ 054-272-6660

山梨県在住の方

※ 往復バス運行/詳細は後日お知らせ致します。

- ・ E-mail : yamanasi@mindan.org
- ・ FAX : 055-228-8824
- ・ お問い合わせ 055-228-8814

アクセス



電車

みなとみらい線「元町・中華街駅」6番出口徒歩10分

バス

- ・ 神奈川中央交通バス11系統 (桜木町駅～保土ヶ谷駅)
 - ・ 横浜市営バス20系統 (桜木町駅～山手駅)
 - ・ 観光スポット周遊バス「あかいくつ」(桜木町駅～港の見える丘公園 (中華街・元町ルート))
- いずれも「港の見える丘公園」下車、徒歩3分

お問い合わせ 駐横浜大韓民国総領事館

TEL:045-621-4533 FAX:045-624-2963

Email: yokohama@mofa.go.kr